

主催：にいがたりんかいがっこう2018実行委員会



マリンピア日本海を見学時の参加者の集合写真



2日間のたのしい新潟の思い出<新潟をすきになってね>

東北(福島、宮城)の震災被災者の親子の保養として新潟市を訪問してもらい、芸術祭やその他の場所で子ども達の情操を育てるプロジェクトです。

東北からの参加者は20名を見込んでいて19名が参加、新潟からの交流会参加者は30名を見込んでいたが、3名のみ参加になった。しかし、当日の夕食、翌日の朝食時は一般の参加者(別企画)15名との懇談となり当初の目標は、ほぼ達成できた。

一泊二日で東北・新潟の往復を考慮するとスケジュールがタイトで時間配分に苦労した。その中で、ゆいぽーと(サテライト会場)、万代島多目的広場(メイン会場)で芸術祭の作品を鑑賞できたことは、子ども達や親御さんにはよい経験であったと思う。越前浜での夕食時のファイアーショーや朝ヨガ、ビーチサッカー、

ビーチコーミングとともに非日常の体験ができたと思う。

概ね好評であった。新潟の来訪が初めての方もいたが、タイトなスケジュールながら保養ができたことと喜んでいただ。また、子どもたちも浜辺や芸術祭会場でのびのびと行動しており、楽しんだ様子だった。

同時開催のイベントで参加者との交流ができてよかった。復興支援のプログラムとして、補助金が活用できれば、今後も継続していきたい。(文：風間)

●9月15日(土)~16日(日) にいがたりんかいがっこう2018 (越前浜海浜および水と土の芸術祭会場他)

主催：にいがたりんかいがっこう2018実行委員会



マリンピア日本海を見学時の参加者の集合写真

にいがたりんかいがっこう2018

9月15日(土)12:00～／9月16日(日)20:00～

越前浜海浜および水と土の芸術祭会場他（西蒲区越前浜海浜）

来場者数：35名

2015年に続き、東北の東日本大震災被災者(宮城、福島)を招待し、日本海や水と土の芸術祭の作品鑑賞を楽しんでもらった。前回同様親子参加で募集し19名が参加した。

交流会も企画したが市内の被災者の参加はなかった。
同時開催のイベントで参加者との交流ができてよかった。

復興支援のプログラムとして、補助金が活用できれば今後も継続していきたい。